

3 階西病棟(救命センター)



スタッフの声

- ◇ 知識と根拠に基づいて看護介入を行う大切さを教えてもらい、急性期看護にやりがいを見つけることができた。
- ◇ 常に冷静で客観的に意見をしてもらえる。
- ◇ アドバイスが的確で聞き上手、話し上手でありリーダーのお手本のような人。
- ◇ 認定看護師としての活動だけでなく、特定行為研修の受講などにも意欲的である。入職した時からずっと尊敬している。
- ◇ 知識豊富
- ◇ 誰でも同じ態度で接する。
- ◇ 感情にムラがない。
- ◇ 患者の全体像を把握し、全身状態を観察しケアされている。患者対応も丁寧。
- ◇ 超急性期の患者への看護実践をする上で気を付けるべき視点や見落としがちな視点の指導もして下さり、周りに配慮しながら行動できていて尊敬しています。
- ◇ カンファレンスでも分かりやすく病態や問題点を指摘されていてすごいと思います。



本人のコメント 推薦を受けて思うことや看護師として働く上でのモットー等

私は、集中ケア認定看護師として生命の危機状態(クリティカル期)にある患者さんの看護をおこなっています。患者さんに装着しているデバイスによるモニタリングやフィジカルアセスメントから病態を予測し重症化を回避し早期回復へと看護を提供しています。

患者さんを良くするには、看護師はもちろんのこと医師や薬剤師などの多くの職種が関わっています。多職種連携のための調整や専門的な知識、技術の向上のため学習会などを行っています。

また、病院内を横断的に活動しているので一般病棟の看護師との相談しながら看護ケア介入を継続的にしています。気軽に声をかけてもらえると嬉しいです。これからも患者さんの早期回復にむけて看護支援を行っていきたいです。